

第9期 決算公告

2018年3月14日

福岡市東区箱崎七丁目9番66号

コカ・コーラ ボトラーズジャパンセールスサポート株式会社

代表取締役社長 ジャワハル・ソライ クップスワミー

貸借対照表

(2017年12月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,103,658	流動負債	925,698
現金及び預金	98,078	未払金	94,269
売掛金	848,436	未払消費税等	119,626
貯蔵品	27,439	未払法人税等	172,654
前払費用	569	未払費用	337,711
未収入金	9,093	預り金	201,437
繰延税金資産	28,566	固定負債	633,208
未収利息	35	退職給付引当金	494,947
預け金	1,091,438	長期未払金	138,261
固定資産	216,874	負債合計	1,558,907
投資その他の資産	216,874	(純資産の部)	
繰延税金資産	216,874	株主資本	761,625
		資本金	80,000
		資本剰余金	141,284
		その他資本剰余金	141,284
		利益剰余金	540,340
		利益準備金	20,000
		その他利益剰余金	520,340
		繰越利益剰余金	520,340
		純資産合計	761,625
資産合計	2,320,532	負債純資産合計	2,320,532

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産

貯蔵品

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

a. 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

b. 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用（債務の減額）は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（1年）による定額法により按分した額を発生時から費用の減額処理しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(3) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 274,969千円

（注）記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以 上